

ローレルバンクマシンとのキオスク端末を通じた「PayB」の展開 に関する業務提携ならびに大分銀行による実証実験開始について

当社は、紙幣・硬貨の計数機や通貨処理システムを中心とした金融機器の開発・製造・販売を行うローレルバンクマシン株式会社（以下、ローレルバンクマシン、本社：東京都港区、代表取締役社長 池邊 正）と、同社製のキオスク端末と弊社決済サービス「PayB」を接続したキオスク端末を通じた「PayB」サービス（以下、「キオスク PayB」）を全国の金融機関等に向けて展開していくことを目的に、このたび「業務提携契約書」を締結いたしました。

また、この「キオスク PayB」について、このたび株式会社大分銀行（以下「大分銀行」、本社：大分県大分市、取締役頭取 高橋 靖英）での実証実験開始が決定いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 業務提携の背景・内容

当社では、PayB で提携する多くの金融機関が抱える営業店舗での税金や公共料金等の収納業務に関する事務負担の軽減、ならびに来店したお客さまへの待ち時間解消策として、2023年10月より金融機関のATMを活用した「ATM PayB」サービスを提供しています。

今回のローレルバンクマシンとの業務提携により、金融機関の基幹システムとの接続が不要な独立型のキオスク端末を活用することで、金融機関にとっての導入を容易にするとともに、金融機関以外の業態に対しても提供可能なサービスとして、両社協力のもと「キオスク PayB」を展開していくこととなりました。

これに伴い、大分銀行では「キオスク PayB」を活用した営業店の業務効率化を目的とする実証実験を5月中旬より開始しております。

2. 「キオスク PayB」の概要

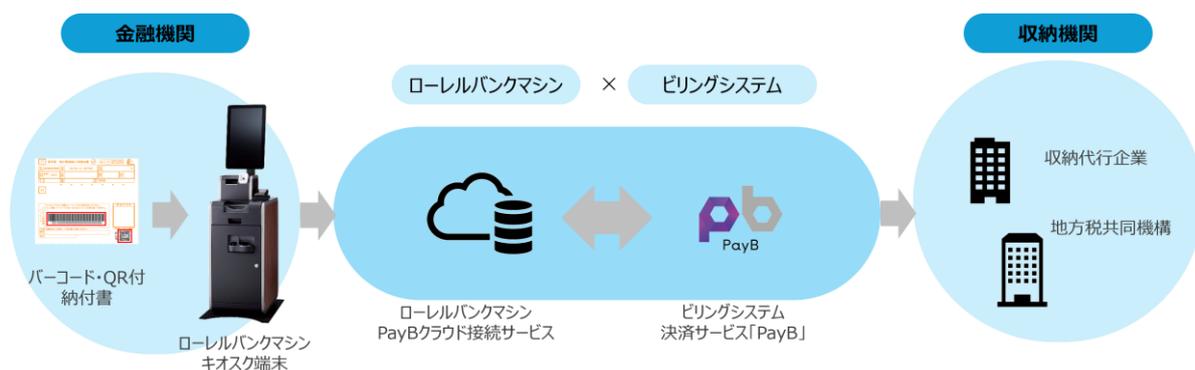
キオスク端末に搭載されたバーコードリーダーを活用し、地方税統一QRコード(eL-QR(※1))付き納付書のQRコード(※2)やコンビニ等払込票のバーコードを読み取り、現金で税金や公共料金、通販代金など PayB 加盟店の各種代金の支払い手続きができるサービスです。

これにより、金融機関のお客様は店舗窓口での待ち時間無くキオスク端末を利用して支払い手続きが可能となり、金融機関にとっては窓口収納業務の負担軽減につながる取り組みとなります。

※1 eL-QRは地方税共同機構の登録商標です。

※2 QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【サービス全体概要】



3. 今後の展開

このたびの業務提携により、今後はローレルバンクマシンとともに「キオスク PayB」を全国の金融機関等に向けて展開、推進して参ります。

また、「キオスク PayB」は、当面は金融機関を中心に推進しつつ、小売・流通業種等、金融機関以外の業態への提供による収納チャネルの拡大も目指し、検討を進めて参ります。

当社では「PayB」サービスの更なる利便性向上に努め、利用者の拡大を推進するとともに、金融機関および事業会社等に向けて「PayB」活用による業務効率化・改善ソリューションとしての展開を、今後も積極的に推進いたします。

【関連リンク】

ローレルバンクマシン株式会社：<https://www.lbm.co.jp/>

株式会社大分銀行：<https://www.oitabank.co.jp/>

ビリングシステム株式会社：<https://www.billingsystem.co.jp/>

PayB専用サイト：<https://payb.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

ビリングシステム株式会社 PayB事業部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-2 日比谷ダイビル13F

TEL：03-5501-4402